

高知市障害者計画・障害福祉計画 意見交換会報告(児童)

平成29年9月1日

高知市障害者計画等推進協議会

意見交換会の開催状況

	日時	対象
1	平成29年3月24日(金) 12:20~13:30	発育や発達に遅れや不安のある 未就園児の保護者 (親子通園施設「ひまわり園」利用者)
2	平成29年7月16日(日) 13:30~15:30	重症心身障害児の保護者 (Smile Support Kochi)

意見交換会の主な内容

対象	主な内容
発育や発達に遅れや不安のある未就園児の保護者 (ひ)	<ul style="list-style-type: none">・1歳6か月児健診について・サポートファイルについて・ひまわり園の施設について
重症心身障害児の保護者 (重)	<ul style="list-style-type: none">・医療・療育について・福祉サービスについて・保育・教育について・災害時の対応について・サポートファイルについて・母親支援について

①相談・ケアマネジメント体制について

- 窓口がたくさんありすぎる。
- どこに何を相談していいかわかるようにしてほしい。
- 相談を受ける人はもっとプロフェッショナルに！

(意見)

- ・相談内容によってあちこち紹介される。(重)
- ・児のことは何でも相談でき、解決へと導いてくれる窓口が一本ほしい。(重)
- ・年齢や状態により使えるサービスが違う。もっと情報が知りたい。(重)
- ・相談支援に携わる人はもっと保護者に寄り添ってほしい。(重)

②生活支援サービスについて

- 重症心身障害児向けデイサービスを増やしてほしい。
- 入院時の介護負担を軽減するサービスがほしい。
- 直接支援する職員はもっとプロフェッショナルに！

(意見)

- ・親子通園ではなく、お預かりのできる施設を市としてつukれないか。(重)
- ・入院時は親の負担が大きくなる。(家庭, 兄弟児, 金銭面など)(重)
- ・入院中の食事は, 親が介護していて負担がある。(重)
- ・放課後等デイサービスの質に不安がある。(重)
- ・短期入所(ショートステイ)の質に不安がある。(重)

③地域連携体制について

- 発達の遅れの指摘は細心の注意を払ってほしい。
- サポートファイルの活用場面をもっと増やしてほしい。

(意見)

- ・1歳6か月児健診での指摘がしんどかった。(ひ)
- ・サポートファイルはファイルになって、便利になった。(重)
- ・サポートファイルに福祉サービスや制度の情報を入れてはどうか。(ひ)
- ・窓口では、サポートファイルとは別の書類への記載を求められ、負担がある。(重)

④保育・教育における集団生活のなかでの一人ひとりの発達に応じた支援について

- 医療ニーズがあっても就園できる制度にしてほしい。
- 就学に向けた情報がスムーズにほしい。

(意見)

- 医療ニーズがあると、就園へのハードルが高い。(重)
- 特別支援学校に幼稚部はできないか。(重)
- 未就園だと、就学に関する情報が入ってこない。(重)
- 県と市が連携して、合同での就学説明会を開催してほしい。(重)

⑤ 家族支援について

- 家族が孤立しないようにしてほしい。
- 家事や育児を助けてほしい。

(意見)

- 母親が一人で頑張っているケースが多い。(重)
- 「しっかりしているから大丈夫」と思われることがある。(重)
- 何かの機関に繋がれば「もう大丈夫」と、支援者側が引いてしまう。(重)
- 心を開ける場所がほしい。(重)
- 人との繋がりが大切である。(重)
- “お母さん”を助ける身近なワンコインサービスが欲しい。(重)

⑥災害時の支援体制について

- 災害時の具体的支援がみえてこない。
- 市の体制をわかりやすくしてほしい。

(意見)

- 慣れた環境である学校内に避難できる教室を確保してほしい。(重)
- 要介護児・者が集中しないよう、避難場所を個別に決めてはどうか。(重)
- 医療的ケアに必要な物資の情報はどのように伝達されるのか。(重)
- 保育所等での医薬品等の備蓄の検討が必要ではないか。(重)
- 市役所の担当部署が分散していてわかりにくい。(重)
- 自分の身は自分で守る、という気持ちが大変と思う。(重)